



Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究抄録(2022.4)令和2・3年度:57

手術患者を対象としたCOVID-19感染対策フローチャートの
運用

山近真実, 平田哲

手術患者を対象としたCOVID-19感染対策フローチャートの運用

旭川医科大学病院 手術部ナースステーション ○山近真実

旭川医科大学病院 手術部 平田哲 黒澤温 小野寺美子

【はじめに】

当院は、新型コロナウイルス感染症患者の特定や感染拡大防止のため、入院患者を対象にPCR検査を実施している。また手術部は、手術患者を対象にCOVID-19感染対策フローチャート（以下、フローチャートとする）を用い、スクリーニングを実施している。今回は、フローチャートを用い、手術患者の受け入れ体制を整備したため、その取り組みを報告する。

【方法】

フローチャートでは、新型コロナウイルス感染症に関する問診とPCR検査を受けているか、否かで大きく対応が分かれる。どちらも陰性であれば、通常の手術対応となる。しかしどちらかが未確認で、抗原検査や胸部CTの結果も未確認であれば、手術関係者は個人用防護具を着用し、感染対策を実施する。

【考察】

現在は、フローチャートが手術部スタッフや医師などに周知され、感染対策として効果が得られている。しかし患者により、フローチャートと照らし合わせても判断が難しい場合がある。例えば、問診内容にある濃厚接触の程度や範囲、流行地域の基準、胸部CTの画像所見による診断などである。そのような場合は、手術部スタッフ、麻酔科医師、診療科医師、感染制御部などと十分に検討し、対応している。